



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,622	△1.4	269	△20.9	293	△19.8	217	△19.4
2023年3月期第2四半期	2,658	△1.8	341	△6.8	366	1.0	269	7.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 241百万円(△18.5%) 2023年3月期第2四半期 296百万円(12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	78.21	—
2023年3月期第2四半期	97.39	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	9,540	6,018	63.1	2,160.67
2023年3月期	9,328	5,833	62.5	2,100.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 6,018百万円 2023年3月期 5,833百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	1.6	550	△11.7	530	△17.1	390	△16.9	140.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,092,623株	2023年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	307,126株	2023年3月期	315,926株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	2,781,568株	2023年3月期2Q	2,770,811株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更された結果、経済活動の正常化により個人消費や設備投資の増加傾向が顕著に表れたものの、エネルギー関連価格の高騰や円安の進行に伴う物価上昇などにより、経営環境の先行きは不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、基本方針を「新市場（スタンダード市場）において持続的成長と企業価値向上を具現化する」とする第8次中期経営計画（オーベクスビジョン2024）の目標達成に向けてスタートし、既存事業の強化による事業拡大、持続的成長に向けた設備投資、グループ技術を結集した新製品の開発および新分野への展開などの基本戦略の実行に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,622百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は269百万円（前年同四半期比20.9%減）、経常利益は293百万円（前年同四半期比19.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は217百万円（前年同四半期比19.4%減）となりました。営業利益率は10.3%となり、前年同四半期比で2.5ポイント減少しました。経常利益率は11.2%となり、前年同四半期比で2.6ポイント減少しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### （テクノ製品事業）

テクノ製品事業は、中国を含むアジア地域の売上は堅調に推移しましたが、ヨーロッパおよび国内の売上は低調に推移しました。その結果、売上高は1,902百万円（前年同四半期比3.2%減）、セグメント利益は381百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。セグメント利益率は20.1%となり、前年同四半期比で2.9ポイント減少しました。

#### （メディカル製品事業）

メディカル製品事業は、コロナ禍の影響が解消したことにより積極的なプロモーション活動および販売拡大に注力しました。その結果、売上高は720百万円（前年同四半期比3.9%増）、セグメント利益は48百万円（前年同四半期比9.2%増）となりました。セグメント利益率は6.7%となり、前年同四半期比で0.3ポイント増加しました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ212百万円増加し、9,540百万円となりました。これは主に、仕掛品69百万円、その他流動資産60百万円の減少があるものの、現金及び預金382百万円が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ27百万円増加し、3,522百万円となりました。これは主に、長期借入金67百万円の減少があるものの、未払法人税等48百万円、支払手形及び買掛金44百万円が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ185百万円増加し、6,018百万円となりました。これは主に、利益剰余金155百万円が増加したことによるものであります。

自己資本比率は63.1%となり、前連結会計年度末に比べ0.6ポイント増加しました。

### (キャッシュフローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ370百万円増加し、2,758百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、601百万円の資金の増加（前年同四半期 190百万円の資金の増加）となりました。これは主に、増加要因として税金等調整前四半期純利益293百万円、減価償却費129百万円、未払消費税等の増加額79百万円、減少要因として法人税等の支払額42百万円などがあったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、99百万円の資金の減少（前年同四半期 44百万円の資金の減少）となりました。これは主に、減少要因として有形固定資産の取得による支出96百万円などがあったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、138百万円の資金の減少（前年同四半期 113百万円の資金の減少）となりました。これは主に、減少要因として長期借入金の返済による支出267百万円、配当金の支払額61百万円、増加要因として長期借入れによる収入200百万円などがあったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,476,067	2,858,866
受取手形及び売掛金	1,311,668	1,285,347
商品及び製品	153,752	163,843
仕掛品	1,346,253	1,276,386
原材料及び貯蔵品	475,317	476,152
その他	163,883	103,616
貸倒引当金	△1,667	△695
流動資産合計	5,925,277	6,163,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,943,985	2,964,411
減価償却累計額	△1,879,628	△1,932,931
建物及び構築物 (純額)	1,064,357	1,031,480
機械装置及び運搬具	3,235,796	3,287,314
減価償却累計額	△2,811,671	△2,880,175
機械装置及び運搬具 (純額)	424,125	407,138
土地	1,457,442	1,457,525
リース資産	186,076	187,378
減価償却累計額	△132,309	△141,618
リース資産 (純額)	53,766	45,759
建設仮勘定	64,110	91,225
その他	550,852	567,273
減価償却累計額	△493,823	△510,633
その他 (純額)	57,028	56,639
有形固定資産合計	3,120,831	3,089,769
無形固定資産		
特許権	4,622	4,945
リース資産	738	71
その他	19,345	17,979
無形固定資産合計	24,706	22,997
投資その他の資産		
投資有価証券	113,663	115,612
出資金	130	130
繰延税金資産	72,793	87,308
その他	76,606	67,536
貸倒引当金	△5,994	△5,993
投資その他の資産合計	257,199	264,593
固定資産合計	3,402,737	3,377,360
資産合計	9,328,014	9,540,877

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	321,844	366,139
1年内返済予定の長期借入金	639,778	805,066
リース債務	17,355	11,907
未払法人税等	40,602	89,237
賞与引当金	96,951	84,690
その他	266,981	296,016
流動負債合計	1,383,514	1,653,057
固定負債		
長期借入金	1,517,112	1,284,464
リース債務	23,244	18,966
再評価に係る繰延税金負債	23,042	23,042
株式給付引当金	148,137	154,486
退職給付に係る負債	399,016	387,805
その他	515	515
固定負債合計	2,111,068	1,869,279
負債合計	3,494,583	3,522,337
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,489	518,489
利益剰余金	3,435,330	3,591,266
自己株式	△206,244	△201,011
株主資本合計	5,687,410	5,848,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,913	53,067
土地再評価差額金	27,151	27,151
為替換算調整勘定	66,955	89,742
その他の包括利益累計額合計	146,020	169,961
純資産合計	5,833,431	6,018,540
負債純資産合計	9,328,014	9,540,877

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,658,520	2,622,286
売上原価	1,682,148	1,715,247
売上総利益	976,371	907,039
販売費及び一般管理費	635,062	637,171
営業利益	341,308	269,867
営業外収益		
受取利息	284	239
受取配当金	2,217	2,243
為替差益	28,973	23,276
その他	3,178	6,991
営業外収益合計	34,653	32,752
営業外費用		
支払利息	6,812	8,204
その他	2,756	512
営業外費用合計	9,569	8,717
経常利益	366,393	293,902
特別利益		
固定資産売却益	61,968	-
特別利益合計	61,968	-
特別損失		
固定資産売却損	22,868	0
固定資産除却損	47	382
特別損失合計	22,915	382
税金等調整前四半期純利益	405,445	293,520
法人税、住民税及び事業税	84,540	91,009
法人税等調整額	51,065	△15,024
法人税等合計	135,606	75,985
四半期純利益	269,839	217,535
親会社株主に帰属する四半期純利益	269,839	217,535



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
四半期純利益	269,839	217,535
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,172	1,153
為替換算調整勘定	21,119	22,786
その他の包括利益合計	26,291	23,940
四半期包括利益	296,131	241,475
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	296,131	241,475

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	405,445	293,520
減価償却費	143,717	129,973
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9,459	△11,211
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	11,150	11,581
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,448	△12,446
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△202	△971
受取利息及び受取配当金	△2,501	△2,483
支払利息	6,812	8,204
為替差損益 (△は益)	△3,358	△0
有形固定資産除却損	47	382
有形固定資産売却損益 (△は益)	△39,100	0
売上債権の増減額 (△は増加)	111,214	51,744
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△212,773	67,851
仕入債務の増減額 (△は減少)	△15,665	33,383
未払消費税等の増減額 (△は減少)	36,677	79,231
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	757	△3,566
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△44,813	8,190
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△6,013	△3,817
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△0	-
小計	348,486	649,568
利息及び配当金の受取額	2,501	2,483
利息の支払額	△6,694	△7,917
法人税等の支払額	△154,128	△42,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	190,164	601,298
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,001	△12,001
有形固定資産の取得による支出	△143,674	△96,511
有形固定資産の売却による収入	106,817	103
無形固定資産の取得による支出	△1,967	△1,036
投資有価証券の取得による支出	△652	△686
保険積立金の積立による支出	△1,518	△1,232
保険積立金の解約による収入	7,983	10,179
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	985	1,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,026	△99,225
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△222,258	△267,360
配当金の支払額	△76,732	△61,590
リース債務の返済による支出	△14,709	△9,891
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,700	△138,841
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,504	7,566
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	40,941	370,797
現金及び現金同等物の期首残高	2,435,227	2,388,065
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,476,169	2,758,862

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

当社は、従来、不動産に係る収入及び費用については「売上高」及び「売上原価」として計上しておりましたが、前連結会計年度に賃貸不動産の売却を行なった結果、関係会社への賃貸不動産のみになり連結決算ではその売上高が全て消去されることから、第1四半期連結会計期間から当社個別決算における「売上高」及び「売上原価」を「営業外収益」及び「営業外費用」に変更しております。なお、この変更に伴う四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,965,087	693,087	2,658,175	2,658,175
外部顧客への売上高	1,965,087	693,087	2,658,175	2,658,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,437	2,437	2,437
計	1,965,087	695,524	2,660,612	2,660,612
セグメント利益	434,640	44,350	478,990	478,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	478,990
全社費用(注)	△137,681
四半期連結損益計算書の営業利益	341,308

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計	
売上高				
顧客との契約から生じる収益	1,902,215	720,071	2,622,286	2,622,286
外部顧客への売上高	1,902,215	720,071	2,622,286	2,622,286
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	645	645	645
計	1,902,215	720,717	2,622,932	2,622,932
セグメント利益	381,570	48,427	429,998	429,998

(注) 追加情報に記載の通り、従来、「その他」の区分で表示しておりました不動産賃貸事業に係る収入及び費用については、表示方法を変更しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	429,998
全社費用(注)	△160,130
四半期連結損益計算書の営業利益	269,867

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項  
(表示方法の変更)

当社は、従来、不動産に係る収入及び費用については「売上高」及び「売上原価」として計上しておりましたが、前連結会計年度に賃貸不動産の売却を行なった結果、関係会社への賃貸不動産のみになり連結決算ではその売上高が全て消去されることから、第1四半期連結会計期間から当社個別決算における「売上高」及び「売上原価」を「営業外収益」及び「営業外費用」に変更しており、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の数値を用いて作成したものを記載しております。

なお、この変更に伴うセグメント情報に与える影響は軽微であります。